

Alemtuzumab 療法【導入】

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

Alemtuzumab 療法【導入】

コース予定

疾患名 再発又は難治性慢性リンパ性白血病

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day2	day3
マブキャンパス(アテムツズマブ)	3 mg/body	↓		
	10 mg/body		↓	
	30 mg/body			↓

【注意】*CMV-IgG(+ -)、EBNA(+ -)

- *希釈後 8 時間以内に投与すること
- *3 mg/body で Grade3 以上の infusion reaction が認められない場合に 10 mg へ増量すること
- *10 mg/body で Grade3 以上の infusion reaction が認められない場合に 30 mg へ増量すること
- *投与は最大 12 週間とすること
- *ST 合剤や抗ウイルス薬の予防投与を考慮すること
- *30 mg/body へ増量後は【維持】レジメンへ移行すること

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1

- | | |
|--|----------------------|
| ① 生食 500 mL にて血管確保 | 維持(20 mL/時間) |
| ② レスタミン錠 10 mg 5 錠 + カロナール錠 500 mg 1 錠 | 内服 |
| ③ ソル・コーテフ 200 mg + 生食 20 mL | 側管静注 |
| ◎メインの生食でフラッシュ | |
| ☆30 分後より | |
| ④ マブキャンパス 3 mg + 生食 100 mL | 点滴静注 120 分(50 mL/時間) |

Alemtuzumab 療法【導入】

day 2

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② レスタミン錠 10 mg 5 錠 + カロナール錠 500 mg 1 錠 内服
- ③ ソル・コーテフ 200 mg + 生食 20 mL 側管静注
 - ◎メインの生食でフラッシュ
 - ☆30 分後より
- ④ マブキャンパス 10 mg + 生食 100 mL 点滴静注 120 分(50 mL/時間)

day 3

- ① 生食 500 mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② レスタミン錠 10 mg 5 錠 + カロナール錠 500 mg 1 錠 内服
- ③ ソル・コーテフ 200 mg + 生食 20 mL 側管静注
 - ◎メインの生食でフラッシュ
 - ☆30 分後より
- ④ マブキャンパス 30 mg + 生食 100 mL 点滴静注 120 分(50 mL/時間)

	day 1	day 2	day 3
月 日	/	/	/
マブキャンパス 開始時刻	↓	↓	↓
確 認			